

INTERIM BUSINESS REPORT

第 87 期 中間報告書

2016.4.1 ▶ 2016.9.30

市光工業株式会社



ICHIKOH

株主の皆さまへ

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、国内消費は景気先行きの不透明さから総じて低調に推移しており、外需についても、円高傾向の持続や中国経済の減速などにより輸出が伸び悩んでおり、全体として景気動向は引き続き低調に推移しました。世界経済においては、米国は個人消費の増加から比較的堅調な一方で、アセアンなど新興国では成長鈍化が継続し、中国も景気動向は低水準となりました。



当社グループが属する自動車業界におきましては、当第2四半期において、国内では、燃費不正に関連した生産停止や熊本地震等によるマイナス面はあったものの、新車効果等により前年並みの国内生産台数を維持しました。

アセアンでは、マレーシアは景気後退や自動車ローンの条件厳格化などから、自動車生産台数は減少しましたが、タイは国内市場の回復、インドネシアはマクロ経済改善傾向などから増加となり、アセアン3カ国の合計では増加となりました。また、中国については、2015年に開始した小型車向け減税策もあり、自動車生産台数は増加となりました。

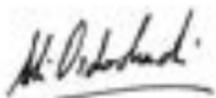
このような環境のもと、当社グループは、強固な企業体質を目指し、売上拡大に加え利益確保を最優先にグループ一丸となって、より一層の経費低減をはじめ、あらゆる合理化に取り組んでまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、好調な国内受注増を主因に前年同期比で増収増益となりました。売上高は50,874百万円(前年同期比5.0%増)、営業利益は1,110百万円(前年同期比1,082.2%増)、経常利益は1,055百万円(前年同期比360.7%増)、また親会社株主に帰属する四半期純利益は1,261百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益0百万円)となりました。

当社の利益配分についての基本方針は、安定配当の継続実施であります。2016年9月期の中間配当につきましては、基本方針ならびに当社を取り巻く現在の経営環境や財務体質の改善等を総合的に勘案し、1株あたり1円50銭とさせていただきます。

2017年3月期の業績予想につきましては、売上高は1,100億円、営業利益は33億円、経常利益は36億円、親会社株主に帰属する当期純利益は41億円を見込んでおりますが、実際の業績は今後様々な要因により、現時点での予想とは異なる結果になり得ることをご承知おきください。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 オードバディアリ
ORDOOBADI Ali



新型セレナに採用、国内初のデジタル式インサイドカメラモニターシステム「スマート・ルームミラー」 全世界で加速するカメラモニターシステム開発における先駆的実用化事例

ICHIKOHは、2016年8月24日に国内発売された、日産自動車株式会社の新型セレナのルームミラーを受注し、供給をしています。今回のルームミラーは「スマート・ルームミラー」と名付けられ、世界的に開発が拡大しているカメラモニターシステム技術をいち早く実用化した製品です。

同ミラーは、車両後端に設置された高解像度カメラにより、車両後方をルームミラーモニターに映し出します。従来のルームミラーと比べて、車室内のピラーやヘッドレスト、乗車員、積載荷物等が映り込まず、クリアな後方広角視界が得られます。

ミラーメーカーとしての積み重ねたノウハウと最新の電子部品の活用により、ルームミラーのブレークスルーを起こした本製品は、今後各メーカーからの多くの引き合いが予想されます。また各種センサーとの相乗効果で自動運転をサポートする機能も期待できます。

カメラモニターシステムは法規制の改正により、ルームミラーだけではなくドアミラーへの実用化に向けた開発が推進されています。後方視界を高画質でドライバーに提供することにより、安心、安全で快適な走行環境の実現に向けて、また、ランプ&ミラーのICHIKOHの新たな事業の柱としてのカメラモニターシステムを大きく育てていきます。



新型セレナ



スマート・ルームミラー



ICHIKOH カメラモニターシステム試作品

(要約) 四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末 2016年9月30日現在	前連結会計年度末 2016年3月31日現在
資産の部		
流動資産	43,204	46,767
固定資産	47,521	45,464
有形固定資産	34,479	31,454
無形固定資産	2,007	2,290
投資その他の資産	11,034	11,719
資産合計	90,725	92,232
負債の部		
流動負債	39,595	37,874
固定負債	28,376	30,779
負債合計	67,972	68,653
純資産の部		
株主資本	24,282	23,112
その他の包括利益累計額	△2,719	△995
非支配株主持分	1,190	1,460
純資産合計	22,753	23,578
負債及び純資産合計	90,725	92,232

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期累計 2016年4月1日から 2016年9月30日まで	前第2四半期累計 2015年4月1日から 2015年9月30日まで
売上高	50,874	48,433
売上原価	40,818	39,349
売上総利益	10,055	9,084
販売費及び一般管理費	8,945	8,990
営業利益	1,110	93
営業外収益	580	731
営業外費用	636	595
経常利益	1,055	229
特別利益	6	2
特別損失	218	61
税金等調整前四半期純利益	843	169
法人税等	△420	237
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	1,263	△67
非支配株主に帰属する、 四半期純利益又は四半期純損失(△)	1	△67
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,261	0

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期累計 2016年4月1日から 2016年9月30日まで	前第2四半期累計 2015年4月1日から 2015年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,330	2,568
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,896	△1,546
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,330	△1,527
現金及び現金同等物に係る換算差額	△317	△109
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,214	△614
現金及び現金同等物の期首残高	17,164	10,086
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,949	9,472

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (2016年9月30日現在)

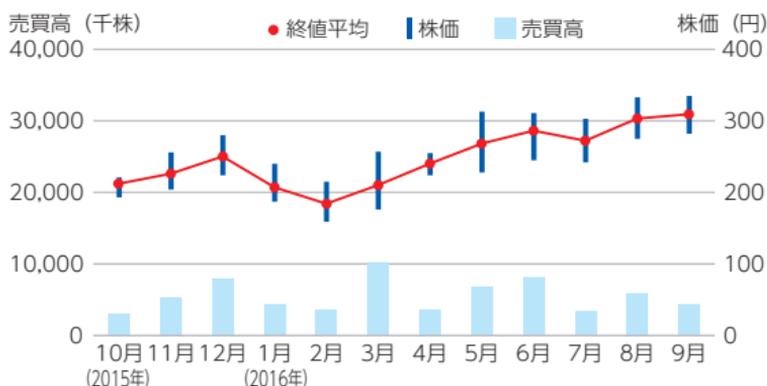
発行済株式の総数	96,220,851株
発行可能株式総数	200,000,000株
株主数	5,878名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
ヴァレオ・パイエン	30,339 千株	31.57 %
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	8,593	8.94
トヨタ自動車株式会社	5,869	6.10
株式会社みずほ銀行	4,775	4.97
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,688	3.83
日本生命保険相互会社	3,437	3.57
ダイハツ工業株式会社	2,712	2.82
三菱UFJ信託銀行株式会社	2,343	2.43
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,224	2.31
みずほ信託銀行株式会社	1,913	1.99

- (注) 1. 持株比率は自己株式 (147,478株) を控除して計算しています。また、表示単位未満を切り捨てて表示しています。
 2. 発行済株式の総数の10分の1以上の数を保有する大株主1名を含め、上位10名の株主を記載しています。
 3. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の所有株式のうち、信託業務に係る株式数は、8,593千株であります。
 4. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社の所有株式のうち、信託業務に係る株式数は、2,224千株であります。

株価および株式売買高の推移



取締役および監査役 (2016年9月30日現在)

代表取締役社長	オードバディ アリ
取締役兼専務執行役員	宮下和之
取締役兼専務執行役員	中野秀男
取締役兼常務執行役員	白土秀樹
社外取締役	齋藤隆次
社外取締役	ティヴォアヨン ブルーノ
社外取締役	青松英男
社外取締役	デルマス ベルナル
常勤監査役	橋本寿来
社外監査役	鶴巻 暁
社外監査役	スベストル ピエール

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金配当支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年9月30日
基準日	毎年3月31日 (そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。)
公告掲載方法	当社ホームページ http://www.ichikoh.com/
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。
単元株式数	1,000株

- 住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

会社概要 (2016年9月30日現在)

商号	市光工業株式会社 (ICHIKOH INDUSTRIES, LTD.)
設立	1939 (昭和14) 年12月20日
資本金	8,955,574,428円
従業員数	連結 4,121 (1,100) 名 単体 1,737 (925) 名

(注) 従業員数は契約期間に定めのない従業員であり、パートおよび派遣社員など、契約期間に定めのある従業員は () 内に月間平均人員を外数で記載しています。

本店	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地 TEL . 0463 (96) 1451 FAX . 0463 (96) 2080
ホームページのご案内	会社案内、新製品情報、採用情報、株主・投資家情報などの企業情報を掲載しております。 http://www.ichikoh.com/

Vision in Motion
ICHIKOH

市光工業株式会社

〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地

TEL.0463-96-1451 FAX.0463-96-2080

URL : <http://www.ichikoh.com/>

UD
FONT

見やすく読みまちがえ
にくいユニバーサル
デザインフォント
を採用しています。

